

いつでも、どこでも、アメリカの戦争に参加する

戦争法案

平和安全法制

STOP!

安倍内閣は5月15日、「戦争法案」を国会に提出しました。安倍首相は「平和安全法制」といいますが、名実ともに「戦争法案」そのものです。



危険1

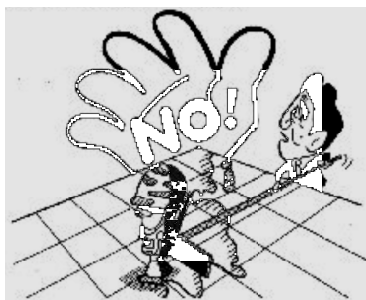
「国際平和支援法」?
その正体は国際戦争支援法!

米国の戦争を支援するために、いつでも自衛隊を派兵できる新たな海外派兵恒久法の名称が「国際平和支援法」。自衛隊がおこなう支援は、補給・輸送・修理・整備・医療など多岐にわたります。この法律により、弾薬の提供、戦闘行動のために発進準備をしている航空機への給油・整備も可能になります。「国際平和支援法」の正体は、「国際戦争支援法」にほかなりません。

危険2

「戦闘地域への派兵で自衛隊員に
確実に犠牲者が出る」と不安広がる

今回の「戦争立法」では、これまで禁じられていた「戦闘地域」への自衛隊派兵を認めています。また、銃弾が飛び交う「戦闘現場」になっても、活動を休止するだけで、撤退はしないと決められようとしています。自衛隊員の武器使用については、「自己防護」（正当防衛）に限られてきたものから、大きく拡大。自衛隊の任務の危険性が格段に高まり、戦死者が出ることは避けられません。



危険3

日本が攻撃されていないのに、
「存立危機事態」「重要影響事態」で参戦

日本が攻撃されてもいないのに、「存立危機事態」と政府が判断すれば参戦するしくみをつくろうとしています。また、「重要影響事態」（＝日本の経済や社会に重要な影響を与える事態）と判断すれば、「日本周辺」に限らず世界中で米国の戦争支援を行おうとしています。

「戦争法案」 世論は 反対多数

戦争法案 今国会成立に…



「日経」・テレビ東京



「毎日」

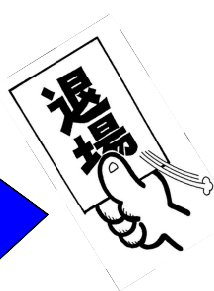
あの「9・11テロ事件」からの14年間
は、武力では何も解決しないことを示しています。戦争は憎しみを生み、報復の連鎖を生み、あらたなテロを生み出しました。際限のない戦争へ日本を引きずり込む道はごめんです。これまで「戦争しない国」として日本の平和ブランドを築いてきた9条を輝かせることこそ、いま求められています。国民の声を聞かずに暴走する安倍政権に「待った!」の声をあげましょう。

今こそ、 憲法9条を

野中 広務元官房長官 「誇れる憲法守らねば」

野中広務元官房長官は、南丹市のイベントに参加。「集团的自衛権行使を認める法整備に強く反対した上で、『偉大で誇れる憲法を守っていかねばならない』と呼びかけた。」（5月11日付「京都」）

やっぱり 廃案しかない戦争法案!



●戦争法案は憲法違反

与党も推薦の参考人憲法学者

6月4日の衆院憲法審査会で、参考人の憲法学者3人が、そろって集団的自衛権の行使を可能にする戦争法案について、「憲法に違反する」との認識を示しました。

3人の憲法学者は、与党も含めて合意した参考人。前代末間の事態に、全国に衝撃が走りました。

戦争法案は、廃案しかありません。



長谷部恭男氏
(早稲田大学法学
学院教授)

小林 節氏
(慶應義塾大学名
誉教授)

笹田栄司氏
(早稲田大学政治
経済学院教授)

●ポツダム宣言読んでいない! 世界がどよめいた

5月20日、安倍首相は、共産党の志位委員長との討論で、「ポツダム宣言をつまびらかに読んでおらず、承知していない」と述べ、「実に危険な政権」「国際的な大問題」と世界がどよめきました。



●アフガン・イラク戦争 派兵経験自衛官の自殺者 54人



アフガニスタン・イラク戦争へ派遣された自衛官は22530人。派遣先は、戦闘地域ではありませんでしたが、帰国して自殺した自衛官は、54人にも登ることが明らかとなりました。

とめようよ戦争法



あつまろう!!
考えよう!!
立ち上がろう!!
一人じゃないよ!
みんないっしょに!!

戦争反対 平和がだいすき 声をあげよう大集会

安倍内閣は「平和のため」の整備だと偽って、アメリカ等と自衛隊を世界中どこへでも派遣し、武力行使もできるようにする「戦争法案」を、今開かれている国会で成立させようとしています。

とんでもありません。憲法に違反する戦争法案はけっして認められません。戦争法案を許さない市民の力を結集させましょう。どなたでも参加できます。集まりましょう。

戦争か
平和か



オスプレイが日本の空を自由に飛び交う!



怖いよ



【内容】

戦争法案と国会状況&とりくみのよびかけ/政党などの来賓あいさつ/よびかけ人や市民などからのスピーチ

市民に訴えるパレード(京都市役所まで)
(雨天決行)

2015年 6月13日(土)

13時開場 13時半開会 14時半パレード出発 (京都市役所前まで)

ところ 円山音楽堂(東山区円山公園内)

主催・よびかけ:戦争立法NO! 京都アクション

連絡先:憲法9条京都の会 電話050-7500-8550